

2020年

1月

20日

## 能力評価申請書 兼 キャリアアップカード交付申請書

下記のとおり、能力評価とキャリアアップカード交付を申請します。

申請者						
フリガナ					職種 (技能者の呼称)	建築大工技能者
氏名						
技能者ID	-	-	-	-		
住所						
生年月日	年	月	日	電話番号		

申請をするレベル	
●レベル2	○レベル3
○レベル4	
保有資格	
レベル2	レベル2の認定には以下に掲げる資格をいずれも保有していること。 <ul style="list-style-type: none"> <li>足場の組立て、解体または変更の作業 (地上または堅固な床における補助作業の業務を除く) (コード番号: 50052)</li> <li>足場の組立て等作業主任者 (コード番号: 40011)</li> <li>丸のこ等取扱作業従事者教育 (特別教育に準じる教育) (コード番号: 60010)</li> </ul>
レベル3	レベル3の認定には以下に掲げる資格を2つ以上保有していること。ただし、建築大工技能士、建築施工管理技士、建築士の資格は、1級、2級等と複数有しても上位資格1つと見なす。 <ul style="list-style-type: none"> <li>1級建築大工工事作業技能士 (コード番号: 10601)</li> <li>2級建築大工工事作業技能士 (コード番号: 10602)</li> <li>単一等級枠組壁工事作業技能士 (コード番号: 10701)</li> <li>1級建築士 (コード番号: 30002)</li> <li>2級建築士 (コード番号: 30003)</li> <li>木造建築士 (コード番号: 30004)</li> <li>1級建築施工管理技士 (コード番号: 30007)</li> <li>2級建築施工管理技士 (コード番号: 30008)</li> <li>職業訓練指導員(建築科・枠組壁建築科・プレハブ建築科) (コード番号: 30091)</li> <li>プレハブ建築マイスター (コード番号: 30092)</li> <li>認定ログビルダー (コード番号: 30093)</li> <li>木材加工用機械作業主任者 (コード番号: 40001)</li> <li>足場の組立て等作業主任者 (コード番号: 40011)</li> <li>建築物の鉄骨の組立て等作業主任者 (コード番号: 40012)</li> <li>木造建築物の組立て等作業主任者 (コード番号: 40019)</li> <li>青年優秀施工者土地・建設産業局長顕彰(大工) (コード番号: 92001)</li> </ul>
レベル4	レベル4の認定には以下に掲げる資格のいずれかを保有している又は表彰を受けていること。 <ul style="list-style-type: none"> <li>登録建築大工工基幹技能者 (コード番号: 00032)</li> <li>優秀施工者国土交通大臣顕彰(大工) (コード番号: 91001)</li> <li>安全優良職長厚生労働大臣顕彰 (コード番号: 93001)</li> <li>卓越した技能者(現代の名工)厚生労働大臣顕彰(建築大工) (コード番号: 94001)</li> <li>卓越した技能者(現代の名工)厚生労働大臣顕彰(宮大工) (コード番号: 94002)</li> <li>技能グランプリ金賞(第1位)(建築大工) (コード番号: 95101)</li> <li>技能グランプリ銀賞(第2位)(建築大工) (コード番号: 95102)</li> <li>技能グランプリ銅賞(第3位)(建築大工) (コード番号: 95103)</li> <li>技能グランプリ敢闘賞(建築大工) (コード番号: 95104)</li> </ul>

就業年数				
就業期間	システム	日	0.00	年
	経歴証明書		0.00	年
	実務経験証明書		0.00	年
	合計		0.00	年

職長としての 就業期間	システム	日	0.00	年
	経歴証明書		0.00	年
	実務経験証明書		0.00	年
	合計		0.00	年

班長としての 就業期間	システム	日	0.00	年
	経歴証明書		0.00	年
	実務経験証明書		0.00	年
	合計		0.00	年

※代行申請を行う場合は下記にご記入ください。

代行申請者				
フリガナ			申請者との関係	-
代行者名			事業者ID	
住所			電話番号	( )

上記のとおり、代行申請に同意します。

申請者 (技能者本人)

⑥

### 経歴証明書

建築大工工事に係る申請者の実務経験の内容は、下記のとおりであることを証明します。

年 月 日

証明者※2：事業者名  
所在地  
役職名  
氏名  
事業者ID

株式会社〇〇〇〇 会社印  
〇〇県〇〇市〇〇〇〇  
〇〇〇〇  
〇〇 〇〇 役職印・代表印  
〇〇〇〇〇〇〇〇

申請者			
フリガナ			
氏名			
技能者ID	-	-	職種 (技能者の呼称)  建築大工技能者

経験年数										
就業期間		年	月	～		年	月	就業年数	0.00	年
就業期間		年	月	～		年	月	就業年数	0.00	年
合計									0.00	年

経験年数（職長）										
就業期間		年	月	～		年	月	就業年数	0.00	年
就業期間		年	月	～		年	月	就業年数	0.00	年
合計									0.00	年

経験年数（班長）										
就業期間		年	月	～		年	月	就業年数	0.00	年
就業期間		年	月	～		年	月	就業年数	0.00	年
合計									0.00	年

- ※1 転職や離職などによって建築大工として就業していない期間がある場合は、就業していた期間ごとに、古い順に入力してください。  
なお、最も古い就業期間の起算点は、建設業に関する資格、研修、表彰等を初めて取得した時期を入力してください。
- ※2 経歴証明を評価実施機関が行う場合は、証明者の氏名の欄に当該評価実施機関名を入力し、押印してください。

誓約欄

この証明事項に事実と相違がある場合には、能力評価制度における評価を取り消されても異存のないことを誓約いたします。

氏名 〇 印

## 経歴証明申請書

評価実施機関名

(一社)日本木造住宅産業協会 殿

年 月 日

建築大工工事に係る申請者の実務経験の内容は、添付書類と併せて下記のとおり申請します。

申請者			
フリガナ		職種 (技能者の呼称)	建築大工技能者
氏名			
技能者ID	- -		

②建設キャリアアップシステム利用開始日		2000	年	1	月	1	日					
経歴を証明するもの(裏面参照)												
経歴を証明するもの(名称)				コード								
①起算点となる年月日※1												
		2000	年	2	月	1	日					
経験年数※2												
就業期間	2000	年	2	月	～	2000	年	1	月	就業年数	0.00	年
										合計	0.00	年

※1 最も古い就業期間の起算点は、建築大工に関する資格、研修、表彰等を初めて取得した時期を入力してください。

※2 本申請書は「①起算点となる年月日」から「②建設キャリアアップシステム利用開始日」までの期間の経歴を証明するものです。なお、表彰規定に経験年数の定めのあるものについては受賞年よりその年数を遡ることはできません。

経験年数(職長)												
就業期間	0	年	0	月	～	0	年	0	月	就業年数	0.00	年
就業期間	0	年	0	月	～	0	年	0	月	就業年数	0.00	年
										合計	0.00	年

経験年数(班長)												
就業期間	0	年	0	月	～	0	年	0	月	就業年数	0.00	年
就業期間	0	年	0	月	～	0	年	0	月	就業年数	0.00	年
										合計	0.00	年

※3 転職や離職などによって建築大工として就労していない期間がある場合は、就業していた期間ごとに、古い順に入力してください。

## 誓約欄

この証明事項に事実と相違がある場合には、能力評価制度における評価を取り消されても異存のないことを誓約いたします。

氏名

印

◆経歴を証明するもの

種類	コード	名称	起算点となる年月日
登録基幹技能者	00032	登録建築大工基幹技能者	資格取得年月日
技能士	10601	1級建築大工工事作業技能士	
	10602	2級建築大工工事作業技能士	
	10701	単一等級枠組壁工事作業技能士	
資格・免許	30002	1級建築士	
	30003	2級建築士	
	30004	木造建築士	
	30007	1級建築施工管理技士	
	30008	2級建築施工管理技士	
	30091	職業訓練指導員(建築科・枠組壁建築科・プレハブ建築科)	
	30092	プレハブ建築マイスター	
	30093	認定ログビルダー	
技能講習	40001	木材加工用機械作業主任者	
	40011	足場の組立て等作業主任者	
	40012	建築物の鉄骨の組立て等作業主任者	
	40019	木造建築物の組立て等作業主任者	
	40031	小型移動式クレーン運転(つり上げ過重1t以上5t未満)	
	40033	フォークリフト運転(最大荷重1t以上)	
	40039	高所作業車運転(作業床の高さ10m以上)	
	40040	玉掛け(つり上げ荷重1t以上のクレーン等)	
特別教育	50001	研削といし・自由研削といしの取替・取替時試運転	
	50028	玉掛の業務(つり上げ荷重1t未満のクレーン等)	
	50052	足場の組立て、解体または変更の作業(地上または堅固な床上における補助作業の業務を除く)	
	50058	墜落制止用具のうちフルハーネス型のものを用いて行う作業(ロープ高所作業を除く)	
その他安全衛生教育	60010	丸のこ等取扱作業従事者教育(特別教育に準じる教育)	
	60011	職長・安全衛生責任者教育(労働安全衛生法第16条及び第60条)	
顕彰・表彰	91001	優秀施工者国土交通大臣顕彰(大工)	顕彰状・表彰状に記載された日付
	92001	青年優秀施工者土地・建設産業局長顕彰(大工)	
	93001	安全優良職長厚生労働大臣顕彰	
	94001	卓越した技能者(現代の名工)厚生労働大臣顕彰(建築大工)	
	94002	卓越した技能者(現代の名工)厚生労働大臣顕彰(宮大工)	
	95101	技能グランプリ金賞(第1位)(建築大工)	
	95102	技能グランプリ銀賞(第2位)(建築大工)	
	95103	技能グランプリ銅賞(第3位)(建築大工)	
	95104	技能グランプリ敢闘賞(建築大工)	
	95201	都道府県、市町村の技能者表彰(大工) ※1 ※2	
95301	建設業団体の表彰(大工) ※2		
保険証加入証明書		建設国民健康保険組合	資格取得年月日
加入証明書		建設労働組合等 ※3	加入年月日
手帳		建退共制度 ※4	手帳交付年月日

※1 都道府県又は政令指定都市からの建築大工分野での表彰

- 該当する表彰：① 技能功労者表彰(例 福島市、函館市、高知市 ほか)  
 ② 卓越技能者表彰(例 山形県、千葉県、新潟県 ほか)  
 ③ 優秀技能者表彰(例 東京都、三重県、さいたま市 ほか)  
 ④ 青年優秀技能者(例 神奈川県、大阪府、小田原市 ほか)  
 ⑤ その他都道府県、市町村の技能者表彰(例 広島市)

※2 表彰規定に経験年数の定めのあるものについては、受賞年よりその年数を遡ることはできません。

※3 個人加入に限る

※4 独立行政法人勤労者退職金共済機構 建設業退職金共済事業本部

## 資格等取得前の実務経験証明書

建築大工工事に係る申請者の実務経験の内容は、下記のとおりであることを証明します。

実務経験期間の記載に間違いが無いことは、「建設国民健康保険組合／建設労働組合等／建退共制度」等の証明書で確認しました。

年 月 日

証明者：評価実施機関名 (一社)日本木造住宅産業協会

印

申請者			
フリガナ		職種 (技能者の呼称)	建築大工技能者
氏名			
技能者ID	-	-	

②別記様式3の起算点となる年月日		2000	年	2	月	1	日					
実務経験を証明するもの(別紙参照)		①建設キャリアアップシステムに登録された資格等 取得前の証明可能な年月日※1										
実務経験を証明するもの(名称)	コード											
		2000	年	2	月	1	日					
経験年数※2												
就業期間	2000	年	2	月	～	2000	年	2	月	就業年数	0.00	年
合計											0.00	年

※1 建設キャリアアップシステムに登録された、建設業に関する資格、研修、表彰等を初めて取得した時期より以前のみ記載してください。

(例) 建設キャリアアップシステムに登録された資格が2010年4月10日だった場合  
→ 実務経験証明は2010年3月以前を記載。

※2 本申請書は「①建設キャリアアップシステムに登録された資格等取得前の証明可能な年月日」から「②別記様式2の起算点となる年月日」までの期間の経歴を証明するものです。

経験年数(職長)												
就業期間		年		月	～		年		月	就業年数	0.00	年
就業期間		年		月	～		年		月	就業年数	0.00	年
合計											0.00	年

経験年数(班長)												
就業期間		年		月	～		年		月	就業年数	0.00	年
就業期間		年		月	～		年		月	就業年数	0.00	年
合計											0.00	年

※3 転職や離職などによって建築大工として就労していない期間がある場合は、就業していた期間ごとに、古い順に入力してください。

## 資格等取得前の実務経験証明申請書

評価実施機関名 (一社)日本木造住宅産業協会 殿

建築大工工事に係る申請者の実務経験の内容は、添付書類と併せて上記のとおり申請します。

誓約欄

この証明事項に事実と相違がある場合には、能力評価制度における評価を取り消されても異存のないことを誓約いたします。

氏名 0 印

# 評価結果通知書

2020年 1月 20日

申請者			
フリガナ			職種 (技能者の 呼称)  建築大工技能者
氏名			
技能者ID	-	-	

## レベル判定の結果

	保有資格	経験年数	立場
レベル2	—	—	
レベル3	—	—	—
レベル4	—	—	—

評価の結果、上記の者を

建築大工技能者

レベル

1

2020年 1月 20日

評価実施機関名

\_\_\_\_\_ 印